

# 学びの広場

## 各種施設での事業 その二

7月号から「学びの広場」では公民館以外の施設における生涯学習推進事業の紹介をしています。今回は、「子どもの館」です。富士山から箱根連山、伊豆大島まで見渡すことができる、とても景色の良い西平畑公園にあります。2月上旬〜3月上旬の桜まつりでは大変な賑わいを見せています。

### 「子どもの館」は…

子どもの館は、役場の裏にある標高約170メートルの松田山丘陵地にあります。「子どもたちの夢と想像力を育む場」として平成5年に開館しました。

「子ども達の生活と文化を保障する」の基本コンセプトを大切にして、年間を通して「伝承遊びの継承と普及」を目的とし、様々な催しを実施しています。また、鏡開き・節分・お雛様・七夕・十五夜の団子づくり・折り紙など季節の行事も体験することが出来ます。



▲子どもの館全景

### わらべ歌であそぼう

伝承文化教室  
去る6月16日に、日本わらべ歌協会理事長の田村洋子さんを講師に招いて「子どもの館」のホールで実施しました。

30人ほどの参加者はわらべ歌を歌いながら親子のふれあいを深めました。

#### ◆今なぜわらべ歌か？

わらべ歌には、「言葉・歴史・自然・先人の知恵など多くの宝物が歌いこまれています。そして、人間が本来持っている感覚、感情、機能までもがわらべ歌遊びを通して育まれます。地域における住民同士のつながりが希薄化してきている今だからこそ、人とのつながりを持ちながら地域に伝わるわらべ歌を自然な形で伝承させることはとても意義深いことです。

#### ◆いも虫ゴロゴロ

この遊びは「いも虫ゴロゴロ」と歌いながら、いも虫にみたてたボールをゴロゴロと転がしていました。「投げる」ことはあっても転がすのは意外と少ない遊びです。視覚に障害のある子どもも、音が出るボールを使い健常者と一緒に遊



▶いも虫ゴロゴロ

▶使ったボールは片づけよう

びに参加しているとのこと。遊びが終わったら「袋に入れてくれるかな」の言葉掛けによって使ったボールを返していました。使ったボールは片付けるといいうルールを自然な形で実践していました。

#### ◆にらめっこ

♪だるまさん、だるまさん、にらめっこしましょ♪と、歌いながら親子が向かい合い、にらめっこが始まりました。

♪笑うと負けよ、あつぷつぷの、掛け声で、あらん限りのおかしな表情を見せました。今、介護の世界でも取り入れられているそうです。



▶あつぷつぷ

#### ◆お手玉遊び

その次は、お手玉遊びが始まりました。お手玉は初めてだというお母さんがたくさんいました。お手玉には子どもの成長を助けるたくさんの秘密が隠されているとのこと。

#### ①「脳を活性化する」

右手、左手を均等に使い、右脳も左脳も活性化させることができます。

#### ②「呼吸を整え、全身の健康に役立つ」

お手玉にはリズムが大切です。呼吸をうまくつかいながら、あるいは好きな歌に合わせて歌いながら遊ぶことにより、呼吸、特に「吐く」こ

とを意識的に行うこととなります。これは自立神経の働き、内蔵の働きを活性化することに役立ちます。

③「創造性を養い、社会性を身につける」  
お手玉の遊びにはルールがありま

せん。お手玉の数を2個、3個と増やしていても良いし、左右同時に投げ上げて、手の甲で受け止めても良い。自分なりに考えて遊ぶことで創造性が養われます。

また大勢の人と息を合わせて行う遊びもあります。そんな時には、みんなの協力が必要です。誰かが勝手なことをしたら遊びは成立しません。自然に協調性や社会性を身につけます。

#### 【問合せ】子どもの館

☎(82)9869



▶初めてにしては…

## 団塊さん、いらっしやい⑥ ダンベル体操

毎週火曜日の夜7時少し前、トレーニングウェアを包み、筒状のマットを抱えた人たちが町民文化センターに集まってきました。スリムレデイースのメンバーです。

平成10年「かながわゆめ国体」が行われたときに松田町はパワーリフティングの会場となりました。スリムレデイースは、これを記念して平成11年4月につくられたサークルです。因みにインストラクターは、この種目の選手として松田町を訪れた浅間成敏さんと弟子の北村真由美さんです。

現在、メンバーは約30名。スリムレデイースという名前でもわかるように多くは女性ですが、最近では男性も増えつつあります。年齢は20代から70代までと、様々

## スリム大会の結果

**第30回町民パドミントン大会**  
日時 6月27日(日)  
場所 松田町体育館  
参加 20チーム全40名  
成績(敬称略)  
Aブロック(男子)  
優勝 鍵和田圭・内本拓朗  
準優勝 興石篤志・小宮信吉  
第3位 秋山幸夫・石川誠  
Bブロック(女子)  
優勝 飯田サト子・飯田美沙江  
準優勝 瀬戸公子・露木松子  
第3位 瀬戸千恵子・大隅久美子  
Cブロック(ミックス)  
優勝 小泉誠・小泉陽子  
準優勝 小山隆文・滝澤裕子  
第3位 瀬戸賢二・内本智鶴

#### 【試合の状況】

昨年の大会は12チーム24名の参加者でしたが、今回は2倍近くの参加者が集まり大会会場は熱気に包まれていました。

## スリムレデイース

な年代の人が集まっています。腰痛、肩こりなど、何かしら体に不安なところがある人、健康体を維持したい人、シェイプアップしたい人など、きっかけは様々です。

もちろん、筋トレは一人で家で行うことも可能ですが、ずっと続けることは難しいものです。毎週決まった時間に集まり、チューブとダンベルを使って、誰でもできる簡単な筋力トレーニングは楽しく続けられます。浅間先生の親父ギャグ満載の楽しいトークに、体だけでなく心の間にか心もリラックス、あつという間の一時間です。

浅間先生と北村先生は世界レベルの選手であり、競技大会で行かれる世界中の国々の様子が聞けるのも楽しみの一つです。



▲二人一組でチューブを使った体操

筋肉は使わないと衰えるのは必至といわれています。週一回の筋力トレーニングで健康を維持し、いくつになっても、腰が曲がることなくピンとした姿勢で歩き続けることが目標です。見学や体験は随時できますので、気軽にのぞいてみてください。

種目別	大会順位	(昨年順位)
サッカー	1位	(5位)
剣道	1位	(3位)
ソフトボール	2位	(1位)
バスケットボール	2位	(3位)
野球	2位	(5位)
柔道	3位	(1位)
パドミントン	3位	(3位)
バレーボール	4位	(2位)
ソフトテニス	4位	(4位)
陸上競技	4位	(4位)
卓球	5位	(5位)

**足柄上郡総合体育大会**  
「総合第二位!!」  
今年で58回目を迎える足柄上郡5町が参加する本大会は、7月11日〜8月1日までの間に、全11種目が行われました。  
結果は、昨年の総合4位から、総合2位へと躍進しました(総合1位は大井町)。  
この結果から来年の大会の優勝が期待できると共に、本町の更なるスポーツ振興が期待されます。